



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 松田産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7456 URL <https://www.matsuda-sangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 芳明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR部長 (氏名) 田中 善則

TEL 03-5381-0728

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	53,540	7.6	1,634	2.8	1,684	3.9	1,124	2.3
2020年3月期第1四半期	49,774	6.0	1,590	25.7	1,620	18.2	1,098	22.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 856百万円 (1.3%) 2020年3月期第1四半期 867百万円 (18.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	42.70	
2020年3月期第1四半期	41.73	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	94,243	60,875	64.5
2020年3月期	94,509	60,527	63.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 60,775百万円 2020年3月期 60,428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		17.00		17.00	34.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		18.00		18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	106,000	4.3	3,200	0.3	3,300	1.4	2,220	2.8	84.44
通期	206,000	2.4	5,500	11.9	5,700	10.7	3,840	5.1	146.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	28,908,581 株	2020年3月期	28,908,581 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	2,620,087 株	2020年3月期	2,575,930 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	26,324,546 株	2020年3月期1Q	26,332,729 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、個人消費の失速や企業活動の停滞など極めて厳しい状況となりました。また、先行きにつきましても、新型コロナウイルス感染症拡大への懸念や米中貿易摩擦などから、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは新型コロナウイルス感染症に対し従業員並びに関係する全ての皆様の安全を最優先として感染防止に努めるとともに、持続的成長と企業価値の向上に向け事業の拡大に取り組みました。貴金属関連事業においては、営業展開の強化と国内外の生産拠点活用により、貴金属原料の確保、化成品等の製商品販売及び産業廃棄物処理受託の拡大に取り組みました。また、食品関連事業においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたサプライチェーンの混乱に対する懸念がある中で安定供給責任を果たすとともに、顧客ニーズを捉えた商品の開拓と提供に鋭意取り組み販売量の拡大に努めました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高53,540百万円（前年同四半期比7.6%増）、営業利益1,634百万円（前年同四半期比2.8%増）、経常利益1,684百万円（前年同四半期比3.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,124百万円（前年同四半期比2.3%増）となりました。

各セグメント別の概況は次のとおりであります。

貴金属関連事業

当事業の主力顧客であるエレクトロニクス業界は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた規制や自粛に伴う操業の停止及び縮小等が見られ、電子部品・デバイス分野においても生産が減少するなど、全体的に厳しい環境となりました。このような状況の中で、当社グループの貴金属関連事業では貴金属リサイクルの取扱量は横這いで推移し産業廃棄物処理受託の取扱量は減少となりましたが、金製品等の販売量増加に加え貴金属相場の上昇もあり、売上高及び営業利益は前年同四半期に比べ増加しました。

これらの結果、当該事業の売上高は33,797百万円（前年同四半期比16.5%増）、営業利益は1,334百万円（前年同四半期比22.0%増）となりました。

食品関連事業

当事業の主力顧客である食品製造業界は、国内では、緊急事態宣言に伴う外出自粛の影響から「巣ごもり需要」が見られたものの、一方で業務用需要や土産物が減少するなど、生産活動には好不調のばらつきがありましたが、全体的には厳しい状況が見られました。このような状況の中で当社グループの食品関連事業では、農産品の販売量は増加しましたが、水産品、畜産品の販売量は減少し、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。また、保管料等の増加もあり、営業利益は前年同四半期に比べ減少しました。

これらの結果、当該事業の売上高は19,762百万円（前年同四半期比4.9%減）、営業利益は299百万円（前年同四半期比39.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ265百万円減少し、94,243百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金の増加と現金及び預金とたな卸資産の減少との差引によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ613百万円減少し、33,368百万円となりました。これは主として買掛金の増加と未払法人税等及びその他の流動負債の減少との差引によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ347百万円増加し、60,875百万円となりました。これは主として期末配当金の支払い447百万円を上回る利益剰余金の増加と為替換算調整勘定の減少との差引によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,024百万円減少し、10,627百万円となりました。

(営業活動のキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動により増加した資金は347百万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益、たな卸資産の減少及び仕入債務の増加による資金の増加と、売上債権の増加、法人税等の支払いによる資金の減少との差引によるものです。なお、前年同四半期の2,180百万円の資金の減少に比べ2,527百万円増加しました。

(投資活動のキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動に使用した資金は1,218百万円となりました。これは主として工場設備の新設等の有形固定資産取得によるものです。なお、前年同四半期の666百万円の支出に比べ552百万円の支出増加となりました。

(財務活動のキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動により増加した資金は87百万円となりました。これは主に期末配当金の支払いを上回る長短借入金純増によるものです。なお、前年同四半期の2,935百万円の資金の増加に比べ2,847百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日（2020年8月7日）公表いたしました「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,652	10,627
受取手形及び売掛金	19,936	22,508
商品及び製品	23,135	21,884
仕掛品	423	429
原材料及び貯蔵品	8,062	8,264
その他	5,257	4,335
貸倒引当金	△68	△28
流動資産合計	68,398	68,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,238	11,247
減価償却累計額	△5,450	△5,507
建物及び構築物(純額)	5,788	5,740
機械装置及び運搬具	9,237	9,248
減価償却累計額	△7,589	△7,658
機械装置及び運搬具(純額)	1,647	1,589
土地	8,938	8,892
リース資産	1,826	1,864
減価償却累計額	△771	△841
リース資産(純額)	1,054	1,023
建設仮勘定	1,124	1,808
その他	1,414	1,408
減価償却累計額	△1,089	△1,100
その他(純額)	324	308
有形固定資産合計	18,878	19,361
無形固定資産		
その他	579	568
無形固定資産合計	579	568
投資その他の資産		
投資有価証券	4,406	4,434
繰延税金資産	665	278
その他	1,597	1,596
貸倒引当金	△18	△17
投資その他の資産合計	6,651	6,292
固定資産合計	26,110	26,222
資産合計	94,509	94,243

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,898	9,480
短期借入金	7,023	6,565
1年内返済予定の長期借入金	1,268	1,623
リース債務	365	352
未払法人税等	1,398	258
賞与引当金	918	534
その他	5,297	4,023
流動負債合計	24,168	22,837
固定負債		
長期借入金	6,040	6,868
リース債務	733	702
繰延税金負債	9	0
役員退職慰労引当金	670	659
執行役員退職慰労引当金	11	12
退職給付に係る負債	2,301	2,261
その他	47	25
固定負債合計	9,813	10,531
負債合計	33,982	33,368
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	4,008	4,008
利益剰余金	56,069	56,745
自己株式	△3,010	△3,071
株主資本合計	60,626	61,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	423	449
繰延ヘッジ損益	△164	△83
為替換算調整勘定	990	536
退職給付に係る調整累計額	△1,447	△1,369
その他の包括利益累計額合計	△197	△466
非支配株主持分	98	99
純資産合計	60,527	60,875
負債純資産合計	94,509	94,243

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	49,774	53,540
売上原価	44,329	47,978
売上総利益	5,444	5,561
販売費及び一般管理費	3,854	3,926
営業利益	1,590	1,634
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	11	11
持分法による投資利益	1	3
仕入割引	2	2
受取保険金	19	0
受取補償金	34	-
為替差益	-	53
その他	10	8
営業外収益合計	82	82
営業外費用		
支払利息	15	19
為替差損	25	-
固定資産除却損	3	9
その他	6	3
営業外費用合計	51	32
経常利益	1,620	1,684
税金等調整前四半期純利益	1,620	1,684
法人税、住民税及び事業税	311	236
法人税等調整額	201	321
法人税等合計	513	558
四半期純利益	1,107	1,126
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,098	1,124

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	1,107	1,126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△82	25
繰延ヘッジ損益	△265	87
為替換算調整勘定	124	△447
退職給付に係る調整額	3	78
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	△14
その他の包括利益合計	△240	△270
四半期包括利益	867	856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	856	855
非支配株主に係る四半期包括利益	10	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,620	1,684
減価償却費	356	411
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	13	△41
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△322	△383
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5	72
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	16	10
執行役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1	1
受取利息及び受取配当金	△13	△13
支払利息	15	19
持分法による投資損益 (△は益)	△1	△3
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,995	△2,686
たな卸資産の増減額 (△は増加)	617	939
仕入債務の増減額 (△は減少)	△514	1,689
その他	△198	△46
小計	△1,398	1,652
利息及び配当金の受取額	13	13
利息の支払額	△15	△19
法人税等の支払額	△779	△1,298
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,180	347
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△631	△1,172
無形固定資産の取得による支出	△29	△33
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
その他	△3	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△666	△1,218
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,606	△486
長期借入れによる収入	-	1,500
長期借入金の返済による支出	△191	△317
配当金の支払額	△394	△447
自己株式の取得による支出	△0	△60
その他	△84	△100
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,935	87
現金及び現金同等物に係る換算差額	31	△241
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	120	△1,024
現金及び現金同等物の期首残高	7,816	11,652
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,936	10,627

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,022	20,752	49,774	—	49,774
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	29	29	△29	—
計	29,022	20,781	49,804	△29	49,774
セグメント利益	1,093	496	1,590	—	1,590

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,797	19,742	53,540	—	53,540
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	19	19	△19	—
計	33,797	19,762	53,559	△19	53,540
セグメント利益	1,334	299	1,634	—	1,634

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。